



▲大きな看板が目印。10～11月は焼き芋も食べられる

何と糖度40度以上！
激ウマさつま芋。

(有)百商 ◎ひゃくしょう MAP④

1月末～3月はハウスキンカン、8・9月はブドウ、10・11月は大秋柿、11月～翌7月はさつま芋、と「食のより道」として、「寄り道しても買いたい農産物」を年間販売する直売所。自動販売機で24時間いつでも買えるのも嬉しい。

☎096・293・3934 (FAX:096・293・0479)
熊本県菊池郡大津町高尾野784
営業24時間(自動販売機) 休なし 回あり



▲店内にはキッズルームも完備!

60種類以上の食放題が
880円の高コスパ!

▲和洋中のメニューがそろう踏み

より鶏味どり MAP⑥

◎よりどりみどり

とり天、唐揚げなどの鶏料理を中心に、天ぷらやピザ、デザートまで60種類以上のメニューがずらり。しかも制限時間なしというから感涙もの。席は座敷・テーブル合わせて150席とゆったり。

☎096・349・3255 熊本県菊池郡大津町瀬田218-1
営業11時30分～15時・17時30分～20時30分 休火の夜
大人880円、小学生700円、4～5歳300円、3歳以下無料 回70台

Kumamoto Ozu

大津町の 楽しみ方、 教えます。

阿蘇の麓で絶品海鮮焼き?

海勇水産 ◎かいゆうすいさん MAP⑧

田園の中で突如現れる牡蠣小屋。鮮度と味は大丈夫?と心配はご無用。こちらは水産会社直営!ゆえに牡蠣やサザエ、活ホタテなど、鮮度抜群の海鮮や肉が食べられる。屋根付きなので雨でもOK!

☎096・237・6544 熊本県菊池郡大津町引水339-1
営業12時～22時 休月(祝日の場合翌日) 回あり



▲炭火で焼く海鮮は格別の美味しさ!牡蠣なども通年いただける

ファミリー向け

笑顔と思い出作る
ハッピースポット



写真は「味の大江屋」

大津町焼肉街道

大津町には、阿蘇のあか牛はもちろん、良質な国産牛などがリーズナブルにいただける焼肉の店が、「焼肉街道」として8店舗点在。どこも味は折り紙付き!

味の大江屋 P6にも掲載

☎096・293・4759 MAP⑦

和牛焼肉 LIEBE(リーベ)

☎096・294・2929 MAP⑧

あか牛レストランよかよか

☎096・294・1839

炭火焼肉 緑花

☎096・285・6100

炭火焼 かくや

☎096・293・2393

焼肉 なべしま

☎096・294・0020

食楽亭 さんすい

☎096・293・0034

GANAR(ガナル)

☎096・294・7003

阿蘇外輪山の裾に位置する大津町。江戸期は参勤交代で栄えた宿場町は、ゆったりとした時間を過ごす素敵な飲食店から家族でワイワイ楽しむスポットまでたくさん。大人デートにもファミリー旅にもピッタリです。

教えます。



▲「光尊寺」の趣ある石橋は見もの

▶加藤清正が宿場町を作る際に合わせて開かれた「大願寺」

歴史と自然を知るまち歩き。

おおづフットパス

西南戦争では薩軍の司令部も置かれた「大願寺」や、国重要文化財である江戸時代の「江藤家住宅」など、大津町の歴史遺構や自然をめぐる複数のコースがある。役場や観光協会などに設置しているパンフレットを参考にまち歩きをどうぞ。

熊本大津町商工会 ☎096・293・3421

カップル向け

”上質“を知り、味わう
大人なスポット



ファミリーもカップルも
ココは外せないっ!

蕎麦茶屋 矢護庵 MAP①

◎やごあん

緑に囲まれた、隠れ家のような蕎麦屋。店内に入れば、囲炉裏やレトロな映画のポスター…とノスタルジックな雰囲気。メニューは十割の石臼挽きそばを中心に、天ぷらや惣菜など四季の素材を使用した御膳がいただける。

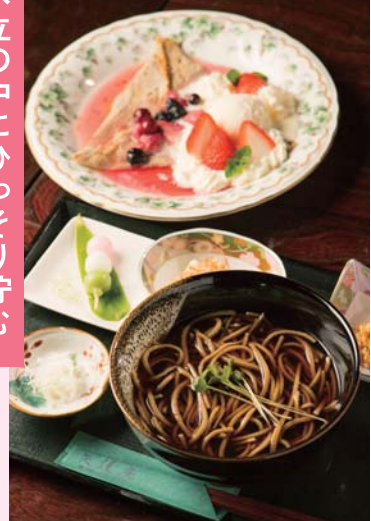
☎096・288・6795 熊本県菊池郡大津町真木1448-19 営業11時30分～16時(LO)
休月(不定休あり) 回13台

P7にも掲載



▲2016年10月にバリアフリーのテラス席も新設

木立の中にひっそり佇む
古民家で蕎麦を味わおう。



▲そばとガレットが付く「そば三昧(1800円)」。ガレット(そば粉のクレープ)も絶品 ※平日提供



野菜の機能がオイルにプラス。

肥後製油株式会社 MAP②

にんじんのカロチンやトマトのリコピンなど、野菜の栄養素をオイルから採れる画期的な商品。野菜の抗酸化成分が入った「プラスオイル」は、元熊本大学名誉教授の前田教授との共同開発により誕生。お洒落なボトルなのでお土産にも!

☎096・293・3371 熊本県菊池郡大津町室1985
営業9時～17時 休日、祝 回2台
注文はネットからでもOK
<http://higoseiyu.com/>



▲「プラスオイル」はとまと・にんじん・ほうれん草の3種類。各2160円/180g、840円/45g



写真は「浪花屋本店」

銅銭糖 ◎どうせんとう

豊後街道の宿場町だった「大津」。参勤交代で訪れた武士が愛したという伝統のお菓子がコレ。銅銭50枚を束ねた形をイメージしている。浪花屋本店では、「プレーン(黒餡)」の他、50年ぶりに「ぎんかん」、「いも」の商品を開発し、新発売。

浪花屋本店 ☎096・293・2503 MAP⑥

綿屋 ☎096・293・2456

大津町と言えばコレ!
焼肉&歴史菓子